



我妻弘國 議員

問 5月1日健康増進法が施行されました。多数の人が利用する施設を管理する者は受動喫煙防止に必要な措置を講ずるよう努めることとなっております。しかし、罰則はありません。

4月から町内の幼稚園、保育所、小・中学校の敷地内は全面禁煙になっていきます。県内で最初に禁煙を施行した町として新聞でも大きく紹介されました。その流れからいつでも町内の公共施設の全面禁煙を進めるべきと考えます。公共施設の全面禁煙をするか、できないとすれば健康管理の意味でも非喫煙場所に煙が漏れない喫煙室の設置を提案します。

Q

町内公共施設を 全面禁煙に

A

年次計画を立て分煙化を進める

答 滝口町長

庁舎内も一部分煙になっているが、完全に分煙化はされていません。特に1階のオープンスペース部分では受動喫煙が心配されます。

10月をめどに1階東側の職員休憩室（元食堂の

場所）、議員控室に空気清

浄器を取り付け、分煙化を図りたい。他の公共施設においても予算が大変厳しいので年次計画で分煙化を進めていきます。



槻木文化センターの喫煙場所



舟山 彰 議員

滝口町政の 1年を問う

A

町民との協働を進める

問

(1) 「行財政改革」を選挙公約にあげたが、15年度予算では結果的に町債発行額が前年度より増えた。この事実をどう町民に説明するのか。

(2) 「図書館建設」も公約にあげたが、選挙の時、

答 滝口町長

(1) 町債発行額が増えたのは、地方交付税が減額され、その穴埋めとして臨時対策債を発行したのが主な原因です。

(2) 確かに選挙の時にすぐにも図書館ができる

問

(3) 「まちづくり委員会」は、ごく一部の町民の意見だけ取り上げているのではないか。

(4) 通学路の安全確保

柴田町として早く図書館を建設すると期待した有権者を裏切っていないか。

のではと期待した人の夢を少し縮めた面はあると思いますが、財政難も理解されていると思います。

(3) 新たな取り組みを行う途中では色々な意見が出ます。異なった意見の衝突があつてこそ、協働

問

(5) 三町合併実現への熱意が今ひとつ弱いのではないか。

(七作地区の用水路にふたをする等)より、地域イントラネットの整備が大事か、町内に花を増やすのが大事か。

によるまちづくりが本物になると思います。

(4) 住民が何を望んでいるか現場に足を運び判断しています。

(5) 望ましい合併について訴えています。



まちづくり委員会(IT部会)